

由利

立教188年 令和7年

2 月 号



婦人会創立記念の集い

一ヶ月間の主な歩み

一月

一九日 北蒲原分教会春季大祭

二十日 岩船分教会巡教

二二日 大教会春季大祭、

近藤美吉野七代会長十年祭

二六日 御本部春季大祭、由利婦人会

二七日～二九日 大教会役員当番

三二日 大教会役員会議

二月

二日 支部婦人会例会（九時半）

三日 支部例会

七日 おさづけ取り次ぎ日

九日 婦人会創立記念の集い（十時）

一二日 役員会議

一三日 由利分教会月次祭

今月の言葉

由利分教会長

佐々木 正 明

十代会長就任奉告祭の予定決定

去る一月二十六日午後、北洋詰所洋間において、上級北蒲原分教会長様、私達会長夫妻、後継者由正出席の元で、由利分教会長交代の件で大教会長様と相談をさせて頂きました。この会長交代の件は、既に昨年三月十二日の会長、理事会で相談させて頂き承諾を頂くと共に、十代会長就任奉告祭の日程の原案も作成し、翌日の月次祭でもその原案を発表させて頂きました。その後様々な行事もあり少し時を経ましたが、今年の一月の御本部春季大祭の日に上級北蒲原分教会長さんも詰所におられる事もあって、この度の大教会長様との相談となったものです。

同相談では、最初に私の方から会

長交代を決断するに至った思いを大教会長様にお伝えさせて頂きました。その後、大教会長さんは、由正に会長を受ける思いを確認されました。

それぞれの覚悟の程を確認された後、大教会長様は具体的にいつ頃交代を希望されているかとお尋ねになりました。それで、もし宜しければこちらでは**来年の十月三十一日(土)に会長就任奉告祭**を希望している旨をお伝えさせて頂きました。大教会長様も日程的にそれで結構という事になり、同日に十代会長就任奉告祭を執行、及び**会長お許しのお運びを九月二十六日**にさせて頂く予定とさせて頂きました。

当教会としては、今年は教祖百四十年祭三年千日の最後の年ですので、教会につながる用木、信者の方々に、それぞれで出来る年祭活動の実行に集中して頂きたいと思います。

具体的には、全教一斉活動日の参加、又おどろがえりの実行、周囲の身上、事情の方々の助かりを祈念し

てのお願いとめ、又おさづけの実行等それぞれが出来る事から実践して頂くようお願いしたいと思います。そして、来年になりましたら十月末の奉告祭ですので、それに向かって準備を進めさせて頂きたいと思います。

皆様方には、一方ならぬお世話になるとありますが、宜しくお心寄せ賜われますようお願い申し上げます。十代会長就任奉告祭の日取り決定のお知らせとさせて頂きます。

元一日を心に

婦人会創立記念日の集い開催

去る二月九日午前十時から『**婦人会創立記念日、由利分教会の集い**』が開催されました。

最初に由利委員長部長である当教会の奥様の手に合わせて三殿参拝。その後、北洋支部長のメッセージ拝読。続いて、参加者全員で十二下りのておどりを、三代真柱様の地方のテ-

プに合わせてつとめさせて頂きました。

その後茶話会となりました。同会では、参加者の方々がそれぞれ教祖百四十年祭三年千日の三年目の年として頑張りたい事や抱負を披露し、その後楽しく語り合って閉会致しました。婦人会の方々のこれからの勇んだ活動を心より御期待申し上げる次第です。



会長さんの毎月の大教会役員当番の御用の御紹介

毎月の由利月報の一ヶ月の歩みに、いつも（大教会）役員当番と掲載されておりますが、読む人によつては、これは何の事かと思われる人もいますかと思ひますので、この機会に少し同御用の内容を紹介させて頂きたい

と思います。

大教会では、毎月定例役員会議が開かれておりますが、そのメンバーの方々は、一ヶ月を割り振つて主に二泊三日の役員当番を勤めることになっております。

当教会の会長さんは、毎月二十七日から二十九日までが担当となっております。そういう事から、教会ワゴン車でおぢばがえりした時は、帰りの二十七日には大教会に寄つてもらい、会長さんだけが大教会に残り当番を勤める訳です。

会長さんのお話ですと、この期間の役員当番はある意味特別大事な当番と言えるかも知れないとの事です。何故ならこの期間が丁度大教会長さん御夫妻がおぢばに行つておられ、御不在の期間だからです。

もちろん朝、夕神殿掃除やお供え物の献饌、撤饌等もさせて頂きますが何よりも朝、夕のおつとめの芯である拍子木を大教会長さんに代わつてつとめる人が、役員当番の先生し

かおられないからです。又、残念ながら大教会でも住み込みの方が少数しかおられないのが現状で、それだけに役員当番の責任が重大とも言えそうです。

そして、大教会役員会議が、主に毎月三十日の午前十時から開かれますので、それが終わってから午後の特急列車の“いなほ”で帰る事になります。そういう事から、会長さんが二十四日教会ワゴン車でおぢばがえりした場合、通常六泊七日の日程で御用をさせて頂いておる事も御参考までにこの機会にお伝えさせて頂きたいと思ひます。

§ 一これからの主な行事

佐々木ヨシ八代会長五年祭

日時 三月三十日(日) 午前十時半
会場 由利分教会

3月祭典役割表

神殿講話 仁賀保分教会会長

ておどり														祭主
会 長														属者
東滝沢	雄物川	坐りづとめ	小松敬子	矢島町	会長夫人	会 長	東滝沢	雄物川	亀田町	齋藤清一	小林大晃	利翔布	由利東布	仁賀保
賛者	利翔布	前半	松田理奈	佐々木めぐみ	小林理英子	由利道	亀田町	東滝沢	東滝沢	佐々木義實	豊島優	齋藤賢爾	由利東布	木内正信
指図方	亀田町	後半	豊島絢子	小川昭子	佐々木良美	佐々木由正	小林大晃	木内正信	木内正信	由利東布	桑原廣	利翔布	豊島優	小川心

開扉・献饌の男子の方は**十時**まで、女子の方は**十時二十分**までおつとめ着を着用し、神殿にご集合下さい。

部内だより

矢島町分教会

やはり矢島は大雪です。由利の豊島さんに大変お世話になっております、ありがとうございます。

上之浜分教会

修養科教養掛のため今月二十二日教会を出発し、教養掛終了後そのまま一期講師をつとめさせて頂き、帰ってくるのが六月二十九日となります。その間留守致しますが、宜しくお願い致します。